

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年 10月 22日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	穂積建設工業株式会社
所在地	青森県八戸市売市三丁目2番16号
代表者役職・氏名	代表取締役 石亀 晶丈
担当者連絡先	電話：0178-22-1122 (担当：高橋)
	メール： <a href="mailto:takahashi-k@hozumi-kk.jp">takahashi-k@hozumi-kk.jp</a>
ウェブサイトURL	<a href="https://www.hozumi-construction.com/">https://www.hozumi-construction.com/</a>

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は、1962年設立の総合建設事業者で、自社船団（旋回式起重機船）を所有し、八戸の港湾を中心とした海上土木工事の請負事業をしている。</p>
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 ✓社会 □経済	地域貢献活動へ積極的に参加する。	年複数回、地域貢献活動に参加する。
□環境 ✓社会 ✓経済	従業員の有給休暇取得促進のために、声かけを行う。	平均取得日数12日以上 平均消化率70%以上
□環境 □社会 ✓経済	電力消費量削減のため、冷暖房の使用基準を明確にして、適切に使用する。	2021実績 62,378kWh 2030目標 58,000kWh

(次項へ続く)

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	差別を禁止する就業規則とし、朝礼や研修時に全従業員に周知している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントを禁止する就業規則とし、朝礼や研修時に全従業員に周知している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	労働基準法の内容を全従業員に周知し、共有している。 【あおり働き方改革推進企業】									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	労働安全衛生に関する研修を実施している。 【ISO45001】			3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	メンタルヘルスに関する研修を実施している。年1回全従業員ストレスチェックを実施している。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	各個人の状況に応じた勤務ができるよう配慮をしている。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	外部研修の受講や資格取得の教育機会を確保し、全額会社で費用負担している。				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	同一賃金同一労働ガイドラインに沿った体制の整備を行っている。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康診断受診率100%を達成している。 【あおり健康経営事業所認定】			3						8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	ペーパーレス化及び裏紙の使用を推進している。											11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	毎月の使用量を記録し、削減に努める体制づくりを行っている。								7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	各エネルギー使用量から温室効果ガス排出量を算出し、削減に取り組んでいる。								7.2 7.3				12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9				6.3					11.6	12.4				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	環境に配慮した施工提供を通じて、生物多様性の保全に配慮している。						6.6								15			
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	よりよい品質で施工できるよう作業の効率化や設備の見直しを定期的に行っている。 【ISO9001】																	
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	地域の自治活動や防災活動に参加し、港湾関連施設の清掃にも取り組んでいる。				4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	地域への寄付、ボランティア活動に参加している。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

